

溶接部門

1 競技会場

熊本県立熊本工業高等学校 1号館 1階溶接実習室

2 日程

- (1) 事前練習日 令和8年(2026年)6月13日(土) ※事前練習希望校のみ
 9:00 ~ 15:00 受付、練習開始(各学校に分けて時間調整)
 13:00 ~ 14:00 役員及び審査員打ち合わせ
- (2) 大会当日 令和8年(2026年)6月14日(日)
 7:50 ~ 8:20 受付
 8:30 ~ 8:50 開会式、競技規則確認
 9:10 ~ 12:40 競技
 12:40 ~ 13:30 昼食
 13:30 ~ 15:00 審査・評価
 15:00 ~ 15:30 表彰式・閉会式

3 競技概要

(1) 競技課題

課題は溶接技能者評価試験(JIS Z 3801/WES8201)の「N-2F」に準じて、被覆アーク溶接(手溶接)、中板の裏当て金なし下向突合せ継手の溶接とする。ただし、最終層は競技材の中央部にある指定範囲内でビードを継ぐこと。

- ・溶接姿勢 : 下向
- ・試験材料厚さ区分 : 中板(9mm)
- ・継手の区分 : 板の突合せ溶接
- ・裏当て金 : なし
- ・開先形状 : V形(開先角度60度)
- ・棒継ぎ指定範囲寸法 : 30mm

(2) 使用機器

交流アーク溶接機、ホルダ、溶接作業台、イス、電流調整用鋼板、敷板

(3) 溶接棒

棒径3.2mmまたは4.0mmとし、銘柄および棒径の混用は自由とする。参加申込時に銘柄・棒径・本数を申請し、申請のあった銘柄・棒径のものおよび本数を参加者が準備し使用する。

(4) 参加資格

各校最大で3名出場できる。出場者は各校の3名を1チームとし、団体の部として扱う。また、出場者全員を個人の部にエントリーする。学校単位で2名以下での出場の場合は、個人の部のみのエントリーとなる。

4 採点・評価基準

- (1) 提出された競技作品は、第26回高校生ものづくりコンテスト全国大会溶接部門の採点基準等に従い、審査委員が審査を行う。
- (2) 審査は、外観試験および超音波探傷試験(UT)により評価する。
- (3) 作業中の不安全状態及び不安全行為、違反行為について減点する。